



～ 本年度、前半を振り返って ～

本年度も前半が終わり、各学年で生き生きと活動する姿が見られます。4月からの本校の軌跡を掲載致しますので、ご覧ください。

入学式～新入生128人を迎えて～



【4月】

うららかな春の日差しの中、新入生128名をむかえ、令和4年度の小諸市立芦原中学校がスタートしました。

【5月】

コロナで2年間できなかった1学年のキャンプ。本年度は、感染対策を講じながら実施することができました。

この宿泊行事を行うことで、各係活動を責任をもって行うことや、集団で協力することの大切さを学ぶよい機会となりました。また、宿舍の方や、他県から来られていた多団体の先生方から本校1年生の挨拶のよさを褒めていただく行事でした。

【6月】

学校応援団の皆様にご協力いただき、冬の追肥作業、4月、6月の消毒作業等を行い、本年度はさらにより品質の梅を栽培することができました。

伝統を引継ぎ、一生懸命梅を収穫する姿が見られました。収穫量は1235kg。

例年を上回る収穫量でしたが、手際よく1日で袋詰めまで行うことがした。

高遠キャンプ(1年)



梅の収穫





## 修学旅行



【7月】

本年度は、3年ぶりに奈良・京都への修学旅行を行うことができました。古の都に思いを馳せ、京都・奈良の神社仏閣を巡りました。奈良公園では、東大寺の大仏の大きさに感動したり、鹿に餌を上げたりと貴重な経験をすることができました。しかし、3年生の生徒に聞くと、一番印象に残ったのは、宿で過ごした時間。3年間宿泊行事ができなかった3年生にとって、友と過ごした3日間は本当に貴重な思い出となったようです。（ただ・・・夏の京都は暑かったようです。）

## 本年度の印象に残る姿

### 避難訓練での姿



### 床と対話するかのよう…清掃の姿



本年度の生徒の姿の象徴となる印象に残る1シーンが上記の2つだと感じています。左側は避難訓練の姿ですが、背筋を伸ばし、姿勢を崩すことなく真剣に話を聞く姿を、本年度の集会の際に多く目にしました。

右側は清掃の姿です。本校の清掃の時間は、水を打ったように静かになります。膝をつき、まるで床と対話するように、清掃する姿が見られます。本校生徒の素直で一生懸命な姿を誇りに感じます。

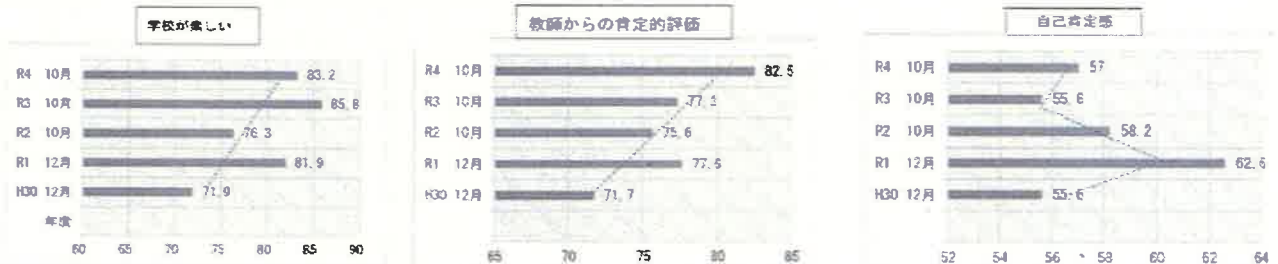
## 第44回 梅花祭 大成功



### 【9・10月】

生徒会最大行事「第44回梅花祭」9月30日、10月1日に行われました。本年度の音楽会では、学年合唱を行うことができました。学年合唱、クラス合唱ともに、思いのこもった合唱が会場に響きました。体育祭では、心をそろえて跳んだ「大縄」、声を合わせ、力を合わせた「綱引き」、思いを繋げた「全員リレー」が行われました。「友と一つのことを成し遂げること」、そして「友と感動を分かち合うこと」を実感した梅花祭となりました。また、仲間を励まし、温かい雰囲気のある素晴らしい梅花祭となりました。

### 【前期学校評価（生徒質問）について】



本校では、7月と12月に生徒の学校評価を行い12月の懇談会では保護者の方にも学校評価をしていただいております。本年度も、懇談会の待ち時間に Chrome book を用いて、Form にて学校評価をお願いすることとなりますがご協力をお願いします。今回の7月の結果も含め、3つの項目について、経年変化で示させていただきました。（「学校が楽しい」「教師の肯定的評価」「自己肯定感」の観点）  
 「学校へ来るのが楽しいですか」の質問に対して、83.2%の生徒が肯定的な返答があり、経年的にもそういった生徒が増える傾向にあることが伺えます。また、「先生方は褒めてくれたり、認めてくれたりしますか」の質問も肯定的な意見が82.5%であり、経年的にもよくなっており、生徒の皆さんがそう感じてくれていることを嬉しく感じます。自己肯定感については、本校の課題でもあり、様々な活動を通して、生徒の充実感や達成感をもたせ、自己への自信が深まるよう引き続き支援をしていきたいと考えています。

### 【全国学力学習状況調査について】

3年生が行った、本年度の全国学力学習状況調査について、国語、数学、理科ともに全国平均、県平均並みの状況です。

数学、理科では二山になっており、2極化が見られます。しかし、無解答者が少ないことから、調査に対しては真面目に、できるだけ解答しようとする問題に取り組んでいることが伝わります。入試までの残り、5ヶ月となりますが、授業では、実感を伴った知識・技能の習得を図り、思考力・判断力・表現力の向上をさらに伸ばしていきたいと考えております。また、自己の進路実現に向けて、家庭学習の充実を図り学力向上に努めたいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。